



被災地から被災地への応援

久しく流したことの無い涙が溢れてきたのは  
口蹄疫義援イベント「がんばっど宮崎/水平線の花火と音楽」であ  
った。

理由はない。

ただ「音楽に合わせて打ち上げられる花火」

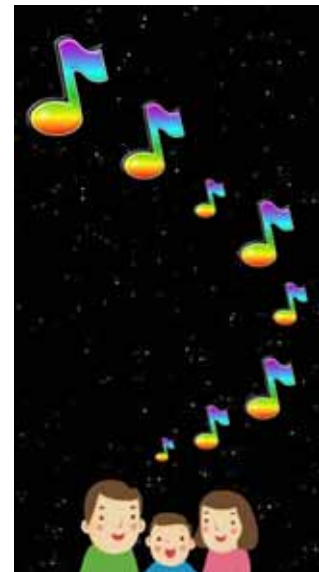
時間と共に何故か心が熱くなる

そこにいる人々の心と思いが一体となる瞬間

フィナーレが近づくにつれ何故か涙が溢れてくる

今年も純な涙を流したい

10月22日(土)水平線の花火と音楽2がやってくる



今回の KOGA-ISO ニュースは、下記の9つがメインとなります。

1. 同心会マネジメント
2. お知らせ
3. TQM 通信 (第6号)
4. 内部品質監査報告
5. NST 委員会より
6. 薬剤部より
7. 医療安全管理室より
8. 『アイアンマン 70.3 World Championship』参加報告
9. 表彰

# 1. 同心会マネジメント

医療法人同心会 事務局長 三川和男



6月の「地域医療支援病院」名称取得が私共古賀総合病院にとって今後如何に重要な事であるかを語ってみたいと思います。

9月1日に宮崎観光ホテルにおいて伊東芳郎先生に「地域医療支援病院の役割と期待」について特別講演をして戴きました。その講演を聴き改めて地域医療支援病院取得後の病院の責任を感じました。私は「現在登録いただいている140施設の先生方に改めて、古賀総合病院登録医をお願い申し上げたい」「登録いただいた先生方にさすがは古賀総合病院と思われたい」「ましてや不愉快な思いをさせてはならない」「古賀総合病院職員としての誇りを持って全員が一丸となって取り組まねばならない」という思いにかられました。

事務サイドでは地域医療連携室の充実が不可欠との認識に立ち今すぐにも地域医療連携室を充実させ遅くとも来年4月に改めて支援体制を整える予定です。とりあえず来年3月まで丸山事務局次長に地域医療連携室を支援して頂く事になりましたが全部門で地域医療連携室の応援をお願いいたします。

7月に地域の医療機関に向け、古賀総合病院 地域医療連携室だより「くりの木」を発刊しました。創刊号に今後の取り組みを掲載しました。「基本方針」「地域医療連携登録医制度」「活動紹介」「医療機関向けFAX予約システム」「研修会のご案内」などを職員の皆さんも是非読んで協力をお願いします。

2011年9月マネジメントレビューにおいて「同心会の組織改編について考える時期が来た」と判断する。プロジェクトを組んで検討を開始するようお願いする。」との指示を受け、同心会事務局は古賀総合病院事務部の組織改変プロジェクトを組織します。事務部内はもとより地域医療支援病院・中核病院として皆さんが活動しやすいようにしたいと思います。改革は全員の協力なくして出来ません。来年4月からの運営が出来るようご協力をお願いします。

以上のように地域医療支援病院としての取り組みを充実させることを中心に活動していきたいと思います。

## 2. お知らせ

目標に関する四半期進捗状況報告（評価）の提出について

目標に関する第2四半期進捗状況の提出が10月となります。

各部署7～9月のまとめをお願いいたします。

\* 古賀総合病院の各部門はTQM推進部へ提出してください。

他施設については事務長が、所属部門・部署および施設目標分をとりまとめ提出してください。

提出期限：10月7日（金）10：00まで

提出物：四半期進捗状況報告用の「実績報告」の用紙に、それぞれの評価者印を押印の上ご提出ください。

（電子データも頂けると助かります）

提出先：TQM推進部

E-Mail：[iso@kgh.or.jp](mailto:iso@kgh.or.jp)

[イントラネット TOP](#)   [TQM 推進部](#)   [ダウンロードコーナー](#)   [部門別目標](#)

[四半期進捗状況報告・総評](#)

こちらにファイルを提供していますので、ご利用ください。

全体研修 防火訓練について（1. ISO 全体教育訓練：必須）

夜間を想定した防火訓練を実施します。

日 時：10月27日（木）17：00から

訓練場所：南棟1階、1階、5階、東棟ピロティ付近

7月に行われた防火訓練に不参加だった方は、参加をお願いします。

全体研修 接客研修（2. ISO 全体教育訓練：品質維持向上の為に必要な研修）

下記の日程で接客研修が行われます。

銀行界の「サービスの質の向上」とは？

患者満足度（CS）の向上のためには医療の質の向上およびサービスの質の向上など患者視点による改革が緊急課題です。是非ご参加ください。

日 時：10月13日（木）18：00～19：00

場 所：腎センター5階

内 容：「CS（顧客満足度）向上について」

講 師：宮崎銀行品質向上推進室 津田宗次 先生

院内コンサートについて

11月29日（火）に弦楽四重奏による院内コンサートを開催予定です。

詳細については次号のISOニュースにてご案内します。

### 3 . TQM 通信 ( 第 6 号 )

「部門横断的な目標」の考え方

施設目標を達成するにあたり、「部門横断的な目標」(複数部門もしくは全部門で取り組んだ方が成果があると思われる目標)について、その目標展開と維持・継続の考え方について、投げかけさせていただきます。

当同心会で「部門横断的な目標」を掲げる場面は、プロジェクト・委員会等が考えられます。委員会については目標展開と維持・継続の方法が日常的にまわっています。プロジェクトについては、特定の目標達成のために結成し目標達成後は解散されるため、継続的に維持する項目に対しては、以下の検討が特に必要になります。

『「部門横断的な目標」で継続が必要な項目に対しては、新たに中心となる部署・部門に業務としてお願いする方法、場合によっては新しい部署・部門を設置し業務として取り組んでいく方法が考えられます。』 この考え方については如何でしょうか。

次回 10/18(火)の ISO 研究会で話し合う予定です。

(ISO 研究会は、毎月第 3 火曜日 13:30 ~ 14:30 腎センター5 階で開催しています。)

### 4 . 内部品質監査報告

2011 年度 第 1 回内部品質監査が 9 月 12 日 ( 月 ) から 9 月 30 日 ( 金 ) にかけて、77 名の監査員によって 24 部門を対象に行われています。

今回の写真は介護老人保健施設「春草苑」の監査の様子です。

被監査部門：野中 和成、仮屋 美喜子、川崎 美代子、  
宮本 和枝、金丸 幸成、小野 克也、  
山口 美津子、検見崎 知子

主任監査員：飛高 光治

監 査 員：黒木 俊光、小牧 保幸、楠原 裕美子、  
田上 真弓、日高 樹一郎



監査は下記の ISO 項目を対象と実施されました。

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 4.2.4 記録の管理         | 6.3 インフラストラクチャー |
| 5.4.1 品質目標          | 6.4 作業環境        |
| 5.5.3 内部コミュニケーション   | 8.5.3 予防処置      |
| 6.2.2 力量、教育・訓練および認識 |                 |

まず、施設全体の監査から始まりその後、部門に分かれそれぞれの監査が行われました。監査中は、監査員の質問に対しさまざまなお答えが出され、双方身を乗り出しながら、活発に進められました。結果として、改善提案が 1 件出されましたが、監査する側、される側も毎日の業務を見つめ直す良い機会になったのではないのでしょうか。

## 5 . NST 委員会より

NST 委員会 看護部 三階病棟 速見芳枝

### 2011 年 NST 専門療法士認定研修についてのご案内

昨年初めて行った当院での NST 専門療法士認定研修では、たくさんの講師の先生方に支えられ、外部研修者より高評価をいただきました。

NST 専門療法士認定資格申請に必要な要件の一つに「学会の認定教育施設において、合計 40 時間以上の臨床実地修練を終了していること」があげられています。皆さんもご存じのとおり、当施設は認定教育施設に指定されており、外部研修を受ける必要がありません。

今後は当院のコメディカルメンバーの NST 専門療法士認定資格者も必要です。



栄養学や栄養管理について集中的に学べるチャンスです！今年も研修を予定しています。院内からの参加者も大歓迎ですので、研修を受けてみませんか？

**研修 期間：2011 年 11 月 28 日（月）～2011 年 12 月 2 日（金）**

**時 間：8 時～17 時 30 分（NST 委員会参加時は 19 時まで）**

**場 所：腎センター 5 階（講義）**

**各病棟（ラウンド）**

**研修内容：古賀総合病院 HP をご参照ください。**

（<http://www.kgh.or.jp> トピックス 平成 23 年度 NST 専門療法士 臨床実地研修者募集）



## 6. 薬剤部より

薬剤部 副部長 飛高光治

### \* 第16版 医薬品集を発行しました \*



大変遅くなりましたが、当院採用の医薬品収録集を発行しました。  
新版の配布も完了しました。現場で黄緑色旧版がありましたら  
各部署での破棄処分をお願いします。

\* 今回の新版には医薬品の群分類名を全ページの筆頭に掲載しました。  
検索時は用量・用法、対象疾患など十分確認をお願いします。

特に診療部研修医、中途採用の先生方は医薬品集の活用をお願いします



今年度は、5S活動も推進しています。  
一般内用薬は効能別50音で整列し、  
劇薬は赤テープで下段に整列しています。

## 7. 医療安全管理室より

医療安全管理室 副室長 和泉貴子



2008年作製の映画“三十九枚の年賀状”

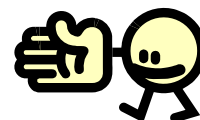
太平洋戦争が終局に近づいていた昭和20年、九州・宮崎の温かさと思いやりに満ちた小さな町の撮影場所となった児湯郡新富町の『しんとみ茶屋まどころ』をご紹介します！

築120年の古民家を古き良き部分を残し茶屋としてリニューアル、屋内はもとより庭には日本庭園に野点まで。食事も地元産の食材が多く使われ、さも釜戸で炊いたような風味のある新米を美味しく頂きました。皆さんも秋の風情を楽しんで下さい。

\*\*\*\*\*

### 第2回 救急/プライマリケア合同カンファレンス in 古賀総合病院

宮崎県内の研修医、若手医師、プライマリケア(開業医)らが集まり、所属する医療機関において輪番制で救急の症例勉強会を行っています。宮崎善仁会病院に続き、第2回は8月19日(金)当院で開催されました。テーマは“SAHのピットホール”救急総合医の石井先生による症例勉強会、主訴を中心とした初療対応(問診内容)、鑑別診断、最終的診断までを参加した医師らが意見交換しながら行います。コメディカルが参加して聞くだけでも十分勉強になります。次回10月開催の案内が職員メールで間もなく届くと思います。



## 8. 『アイアンマン 70.3 World Championship』参加報告



メディカルフィットネス フィオーレ  
ゼネラルマネージャー 林 真一

9月11日(日)に米国ネバダ州ラスベガスで行われた「アイアンマン 70.3 World Championship」のご報告をいたします。

大会当日、現地の天候は薄い雲はありましたが、晴れ！気温は33 くらいと、前日の43と比較すると随分マシな気温でした。朝4時に起床し、朝食を摂り、会場へ向かい、最終選手登録とバイクの最終点検を行いスタートを待ちます。

スイム会場は宿泊しているホテルに隣接する「ラスベガス湖」を1.9km泳ぐコース。泳いでいる手が見えない、緑色の濁った、臭くて浮かない湖でした。しかし条件はみな同じ、ここは精神を落ち着け、レースに集中します。

僕のカテゴリー(45~49歳)は、世界50ヶ所で行われた予選を勝ち抜いた147名がエントリー。午前7:55にスタートの号砲が鳴りました。前半はスタートの位置取りが良かったのか、最初の100mほどは2番手争いをしていたようです。僕のレースパターンは、スイムで出遅れながらも、バイクと最後のランで逆転を狙うパターンですのでここは抜かれても慌てず、1.9kmをトラブルなく泳ぎ切ることを先決としました。予定通り？33位くらい(34分25)でスイムを終え、バイクに移ります。

バイクコースは、砂漠に囲まれたアメリカの大地の中で、いくつもの激しいアップダウンが繰り返すちょ～ハードコースでした。正直、日本やアジアの大会ではバイクであまり抜かれたことは無かったのですが思いっきり多くの選手達に抜かされていきました(\*.\*)さすがに外国人のパワーは凄まじい！！激しいアップダウンと周りを砂漠に囲まれた暑い大地に苦戦しながらも粘って、粘って90kmの旅を終えラスベガス市内に帰ってきました。

随分と抜かれたイメージがありましたが抜きつ抜かれつのレース展開であった様で、バイクを終え、順位は34位(2時間38分04秒)でランに移行しました。

このランはラスベガス市内の1周7kmのコースを3周する21kmの最後の戦い。途中、ふくらはぎや太ももが痙攣してくるだけでなく、太ももの裏側から背筋にかけてまで痙攣しかけるほどのダメージでしたが「ぶっ倒れるまで走りきる!!」を念頭にがんばりました！

「12年賭けたものを全て出す！」という強い気持ちを持って日本から応援に来てくれた仲間の声援も聞こえないほど集中していたようで暑い日差しの中、1時間29分25秒でランを走りきりTOTAL4時間47分10秒で、年代別11位でゴールテープを切りました。



ゴール後はボランティアに抱えられ、無様な姿ではありましたが僕の世界選手権、初挑戦は終わりました。

出場するからにはもちろん優勝を！と思っはいましたが、世界初挑戦で、自分の力がどの辺りにあるのか分からないまま大会を迎え、11位という結果には自分自身、精一杯やれたので、満足です！悔いはありません。清々しい気持ちです。1位の選手とは13分差、5位入賞まで5分差だったことも考えればこれからの展望が開けた感じがいたします。

この度は、僕の個人的で無謀な挑戦を快く後押ししていただいた皆様方に深く感謝申し上げますと共に、十分に御礼をお返しできない心苦しさがあります。決して一流の選手ではありませんが、いつかは表彰台に立って広い世界を感慨深く見渡したいと思っております。

長文になりましたが、最後までご愛読いただき誠にありがとうございました。また、多くの励ましのメッセージ、お声掛け、心から感謝いたします。ありがとうございました。



アイアンマン 70.3 World Championship とは。。。

スイム 1.9 km、バイク 90 km、ラン 21 km の 70.3 マイルで競い、世界 50 都市で行われた大会の各カテゴリー（男子は 25 歳から 5 歳刻み、女子は 10 歳刻み）の 1 位と 2 位のみが出場できる大会。総数 1800 名がラスベガスに集結する世界選手権。

林さんは昨年 10 月の台湾大会にて、カテゴリー別で見事 1 位通過 !! 世界選手権となるこの大会に参加されました。

2 年連続の「アイアンマン World Championship」日本代表出場を目指し、まずは来年の 7 月に行われる韓国での予選大会で年代別入賞を果たすべくまい進されるとのこと。

林さんの今後ますますの活躍を期待し、みんなで応援していきましょう！！

## 9 . 表彰



宮崎県警察本部長および宮崎県安全運転管理者等協議会より医療法人同心会が交通安全優良事業所として表彰を受けました。これは、同心会が安全運転管理を徹底し交通事故防止に努めたことに対するものです。

9月15日（木）に後藤顧問が代表としてオルブライトホールにて表彰状を受け取りました。引き続き交通安全を心がけましょう。